

町内会事務所は
祝日を除いて月曜日～
金曜日 10時から16
時まで開いています。

町内会だより

5
月
号

玉川学園町内会
町田市玉川学園 2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://tamagawagakuen-chonikai.net

平成26年度定期総会が開かれました

—総務部—

平成25年度の定期総会が4月20日(日) 13:00から「さくらんぼホール」で会員224名が出席して開催されました。

総会では全ての議題(会則および細則の一部改訂を含む)が承認され、新役員の選出が行われました(会長、副会長4名、幹事、会計監査の氏名は裏面参照)。なお総会における議題・詳細については6月発行予定の「たまがわがくえん町内会広報」124号をご覧ください。

(本年で退任なさる役員のみなさん本当にご苦労様でした。これからも町内会活動にご協力をお願いいたします)

総会の議事次第

1. 開会の辞(浅見総務部長)
2. 会長挨拶(鎮目町内会会長)
3. 議長選出 — 田中勝英(議長・第6地区)、高岡洋子(副議長・第2地区)の二氏を選出
4. 平成25年度事業報告(松香町内会副会長)
5. 平成25年度決算報告(鷹簀経理部長)
6. 平成25年度会計監査報告(佐光興亜・山田充子会計監査) — 質疑と採決
7. 平成26年度事業計画「方針と活動の進め方」(三浦町内会副会長)
8. 平成26年度各部の事業計画(各部長)
9. 平成26年度予算案(鷹簀経理部長) — 質疑と採決
10. 会則および細則の一部改訂(副会長2名増員、新生児祝い金の贈呈)(浅見総務部長)
11. 役員選出 — (選挙世話人椎橋茂) 会計監査選出 伊藤宏(第5地区)・井上加代子(第4地区)の二氏を選出
12. 関連諸団体からの報告 — 町田市町内会自治会連合会、玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会、玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会、玉川学園地区社会福祉協議会、こすもす会館、さくらんぼホール、玉川学園地区まちづくりの会、芝生の会、消防団(第一分団第五部)
13. 閉会の辞(浅見総務部長)



正副議長の田中さんと高岡さん

退任なさる役員の方皆さん



大雪で延期した落語会ついに開催

—文化部—

あの記録的な大雪で延期されていた「玉川学園ふるさと寄席」が、ついに4月29日に開催されました。当日は、開場予定の午後1時半前には、すでに多くの方がお越しになったため、時間を早めて入場していただきましたが、最終的なお客様の数は190名以上。今までで最多でした。

出演者は約束どおり、林家木久蔵、古今亭駒次、三遊亭日るね(歌も女改め)さんの3人でしたが、3人共、玉川大学の出身者のため、まさにふるさとに帰って来たようで、高座で話す側も客席で聞く側も、以前からの知り合いのようなアットホームの感じで、終始、なごやかな雰囲気でした。

日るねさんは「牛ほめ」を、駒次さんは自作の「公園のひかり号」を熱演しましたが、とり(最後)の木久蔵師匠は「紙入れ」で会場を大いに沸かせてくれました。また、中入りのジャンケンゲームには、名前を知っていてもなかなか入手できない「木久蔵ラーメン」を賞品に出しましたが、こちらも大人気でした。

木久蔵師匠の話では、玉大出身者の落語家さんは8人いるそうですので、今後の「ふるさと寄席」に順次、出演していただきたいと思っています。



会場を沸かせた木久蔵師匠



熱演の駒次さん

3人でのトークショー



「木久蔵ラーメンをゲット」

環境部報告：環境・リサイクル施設見学会の参加申込について

4月号の「町内会だより」において、一面トップに、<環境・リサイクル施設見学会>の見学日時および2カ所の見学場所を説明し、裏面最下段に<申込書>を印刷しておきました。参加希望者は、申込書に必要事項を記入して、5月28日(水)～30日(金)の午前10時～午後4時の間に町内会事務所に提出して下さい。参加の可否は葉書でお知らせします。

資源回収の報告 —環境部—

4月の回収は121.4トでした。資源ゴミは当日朝の9時までに出してください。(古紙・段ボールは必ず紙紐で括ってください) 問合せは町内会事務所または 大興資源 045-929-4813 まで

広報部からのお知らせ

定期総会が行われ、新役員が選出されました。我々広報部も新体制でスタートです。昨年から一新されたホームページも好評です。その「お問い合わせ」欄に寄せられた意見に、金井地区の情報がゼロだとのこと指摘がありました。これからも皆様に向け隔てのない情報をお知らせしていこうと思いますので、皆様からの情報の提供をお願いします。(藤本)

5月定例幹事会(5/13)報告

—総務部—

下記の審議事項が承認されました

1. 新旧役員懇親会について
2. 本年度役員改選に伴う相談役選任について
3. 募金・拠出金について
4. 憩いの椅子新設について
5. リサイクル施設見学会について

裏面にも各種の案内・お知らせがあります。

*一部ずつお取りください。

本年度町内会の主な行事予定一覧

本年度の町内会の主要な行事予定をお知らせします。みなさまのご予定の参考資料としてお使い下さい。とくに会員の皆様の参加を募る行事については、それぞれ本紙でご案内いたします。

- ☆ 5月
 - ・第一回環境委員会(28日 さくらんぼホール)
 - ・駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン(23/24日)
- ☆ 6月……支部長研修会(17日)
 - ・防災勉強会(10日)
 - ・リサイクル施設見学会(19日)
(丸富製紙株式会社 富士根工場・沼津工場)
- ☆ 7月
 - ・防災委員研修会・防災体験学習会(19日池袋防災館)
- ☆ 9月
 - ・敬老会(15日、11:00~第五小学校)
 - ・総合防災訓練(9月28日、第五小学校)
 - ・フラッグアート展示
 - ・駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン(25/26日)
- ☆ 10月
 - ・講演会「ミツバチの驚異とハチミツの神秘」
松香光夫(元玉大教授)
 - ・子どもまつり
 - ・秋の健康ウォーキング(日時行先未定)
- ☆ 11月……幹事研修会(4日)
 - ・日帰り懇親バス旅行(2回に分け実施、日時行先未定)
 - ・防犯勉強会(18日)
- ☆ 12月
 - ・クリスマス会(さくらんぼホール、日時未定)
 - ・落語会(古今亭志ん輔、日時未定)

(平成27年分は右上欄に)

- ☆ 27年2月
 - ・餅つき体験会(日時未定)
- ☆ 27年3月
 - ・春の健康ウォーキング(日時行先未定)
 - ・落語会(林家木久蔵など玉大出身者日時未定)

新役員

- (1) 会長-----**鎮目義雄**
- (2) 副会長----(総会での会則変更による2名増員を含め、4名)
 - 松香光夫**(玉南連・交通問題担当)
 - 淵 倫彦**(さくらんぼホール・広報担当)
 - 斎藤三夫**(主に福祉面担当)
 - 中村隆一**(総務部長兼務)
- (3) 全区選出幹事(8名)

種市邦朗	徳力幹彦
菊地隆男	内藤恵子
高柳恒忠	服部知行
田中伸幸	市村善明
- (4) 地区選出幹事(20名)

(第1地区) 藤本義信	外山一身	青木 一
(第2地区) 西崎則江	松尾宏美	
(第3地区) 赤松賢一	菅生捷文	
(第4地区) 佐藤時恵	高橋靖昭	
(第5地区) 大山憲一	前田伸一	大留由佳子
(第6地区) 小谷 直	澤村加奈子	
(第7地区) 佐田由美	岸川和正	鈴木 恵
(第8地区) 三宅俊剛	浜崎夕キ	山口泰男
- (5) 会計監査---**井上加代子** **伊藤 宏**

「町内会」の紹介
— 広報部 —

「町内会」の活動とは？

玉川学園町内会は、玉川学園一丁目から八丁目までと東玉川学園一・二・四丁目に居住する世帯で構成され、会員世帯数は4,000を超える大きな町内会です。

町内会運営のための経費として、一世帯年間2,000円を会費として頂いています。また別途、一世帯年額460円を消防協力費として頂き、地元の消防団を援助しております。

会の目的を達成するためには、何よりも人と人との結びつきを基盤と考え、会員世帯の各層に向けての講演会、講習会、バス旅行、健康ウォーキング等の文化活動や、生活に密着した資源回収、防災、防犯、交通安全、住環境の整備等の活動を行い、ある時は行政に働きかけ、ある時は自治の問題として取り組み、毎月発行する町内会だよりや、広報(年二回)、町内会ホームページ等で会員相互の連帯を深めるための努力をしております。

特に防犯パトロール活動、資源回収活動、善意の傘(玉川学園前駅構内の北口、南口に雨傘を常備)事業やいこいの椅子(地域内の要所に休憩用ベンチを設置)等の活動は当町内会が誇る事業の一端です。

「町内会」の歩み

当町内会の始まりは、昭和3年の玉川学園開校以来この地に住まわれた人たちが、昭和8年に小原国芳先生の話や

会「丘の会」を結成したことにあるとされています。玉川学園地区は、戦前には定住者も少なく、住民は文字通り開拓者の苦しみを味わいました。しかし、昭和30年代から急速に宅地開発が進み、人口が急増すると共に地域の範囲も拡大してきました。住民から街路灯の設置や道路の砂利敷きの要求が出されるようになったのもこの頃です。そして、昭和37年に、「丘の会」の仕事の一部を引き継ぐ形で、玉川学園町内会が誕生しました。

当地域の住民はとくに環境問題に関心が強く、古くは道路に桜の木を植えたり、花壇を作ったりして、学園から生まれた街にふさわしい豊かな環境の保全に努めてきました。その結果、昭和40年には、玉川学園地域が「文教地区」に指定されました。さらにその後、三丁目都営住宅の整理建て替に伴って、跡地の一部に「高齢者在宅サービスセンター」(桜美会)や「保育園」、「こころ児童館」、「集会施設」(さくらんぼホール)、「子ども広場」が建設され、加えて駅前商店街の道路も整備拡張されて、街としての体裁も整ってきました。また、要望が強かった「コミュニティバス」も、十数年間にわたる推進運動の成果として、平成17年3月に試験運行、同18年3月から愛称「玉ちゃんバス」として本格的に運行が始まりました。当町内会は、これからも、会員相互の親睦、助け合いはもちろんのこと、他の諸団体とも連帯しながら、住みよいまちづくりを目指していきたいと考えております。(冊子「わが街」2009参照)

<環境・リサイクル施設見学会について(詳細と1部変更)>

日 時：6月19日(木) 7:45~17:30

見学順序：バス2台(49名/台)で、丸富製紙株式会社の富士根工場と沼津工場を、それぞれ、分かれて見学(10:00~11:30)→柿田川駐車場で2台が合流して柿田川湧水群を見学(12:10~12:40)→リバーサイドホテルで昼食(12:50~14:00)→沼津御用邸見学(14:15~14:45)→沼津物産センター味工房(15:20~15:50)→玉川学園到着(17:30)

参加費・昼食費： 無料